

る効果としては、患者等の相談への適切な対応、インシデント・医療事故発生時の職員への精神的ケア等の実施、患者や家族からの医療安全に関する苦情の減少等であり、後述の医療対話推進者との有機的連動による効果が期待される。

医療対話推進者の業務のなかでも困難（負担）な業務として、医療事故や医療事故を疑った患者・家族からの申し出に関して対応することが挙げられており、今後、医療安全管理者との協働の必要性が示唆された。医療対話推進者の配置の効果として、患者・家族からの相談への適切な対応等が挙げられており、専門的に対応する職種として、医療対話推進者の業務の重要性が示唆された。今後、医療安全管理者との有機的連動が十分図られることが期待される。

また、本研究における医療安全管理者の配置状況等に関する調査結果と、平成19年度調査の結果との比較では、回答の分類の項目が全く同一ではないが、本研究では、大変そう思うの割合が増えている傾向があり、医療安全管理者の配置および活動が定着してきたことが示唆された。

E. 結論

全職員への医療安全教育は大多数の施設で実施されているものの、平均参加率やトップマネジメントが常時参加する割合は低く、本研究の目的の「全職員に対応した効果的・効率的医療安全教育」の必要性が再確認された。

参加率の改善や全職員が関心の持てるテーマの選定、および教材開発についても検討する必要性がある。医療安全管理者や医療対話推進者の配置は一定の効果ありと示唆される結果であったが、効果が低い項目もあり、医療安全教育実施に関連する今後の課題である。

今回、全国調査結果から、全職員に対応した医療安全教育の課題が判明した。今後、効果的・効率的な医療安全教育の内容、方法、評価法の決定とその実施が必要であり、特に新たな医療安全教育方法の開発が重要と考える。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

1. 論文発表 0件
2. 学会発表 0件

H. 知的所有権の出願・登録状況 (予定を含む。)

1. 特許取得 0件
2. 実用新案登録 0件
3. その他 0件

平成26年11月1日

「医療機関の全職員に対応した効果的・効率的医療安全教育の研究」
アンケートに関するご依頼

医療安全の推進と医療の質向上のため、安全管理が徹底化されて今日に至っていますが、医療安全管理体制の構築にあたり、医療従事者が医療安全教育を受ける時間を十分確保できない現状のなかで、全職員対応の効果的・効率的な医療安全教育の実施は、医療安全管理において残された大きな課題となっています。

本研究では、医療機関における全職員対応の医療安全教育内容・方法・評価法の開発、及び医療安全管理者、医療対話推進者の課題を現状評価した効果的な医療安全教育システム構築を提言し、医療機関における医療安全の推進を図り、ひいては我が国の医療安全の推進と医療の質向上に寄与することを目的としています。

今回のアンケート調査は、医療安全対策加算1、同加算2を申請されている医療機関を調査対象とさせていただき、医療安全教育、医療安全対策加算・患者サポート体制充実加算に関する現状を把握したいと考えております。今回、ご協力いただいたアンケート結果を、今後研究に反映させていただきたく存じます。

つきましては、上記の調査目的と別紙の「記入上のご注意」をご覧くださいまして、本調査にご同意いただけましたら、アンケート調査票に記載の上、ご返送をお願い申し上げます。

調査へのご協力をどうぞ宜しくお願い申し上げます。なお、誠に申し訳ございませんが、今回のご回答に際しまして謝礼をお支払いすることができません。

本調査は、平成26年度厚生労働科学研究補助金 地域医療基盤開発推進研究事業「医療機関の全職員に対応した効果的・効率的医療安全教育の研究」の一環として行うものであります。また、研究結果は報告書等でフィードバックさせていただく所存です。

大変お手数をおかけ致しますが、記載していただきました後、返信用封筒に入れていただき、平成26年11月26日（水）までご返送頂ければ幸甚です。

ご多忙の折、恐縮ですが、何卒どうぞ宜しくお願い申し上げます。

【研究代表者】

〒102-0093

東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館15階

公益社団法人 地域医療振興協会

地域医療安全推進センター長 石川雅彦

*問い合わせ担当：斉藤

naomisai@jadecom.jp

「医療機関の全職員に対応した効果的・効率的医療安全教育の研究」アンケート

※この調査票は、全国の医療機関のうち、医療安全対策加算1、加算2を申請されている施設にお送りしています。

※調査結果は、「医療機関の全職員に対応した効果的・効率的医療安全教育の研究」研究班でとりまとめを行い、医療安全推進のために活用する予定です。

※本調査票内容は、研究代表者が所属する公益社団法人地域医療振興協会の倫理審査委員会および利益相反委員会の承認を得ております。

【記入上のご注意】

1. 別紙の研究目的と下記の調査結果の取扱いをお読みにになり、ご同意いただけましたら本調査にご協力をお願いします。
2. 本調査票は施設の管理者と医療安全管理者の方とでご相談の上、ご記入ください。
3. 調査票は、返信用封筒に入れ、封をしたのち、平成26年11月26日（水）までにご返送頂ければ幸甚です。
4. ご回答いただきました内容につきましては次のように取り扱います。
 - ① 調査目的以外には使用いたしません。
 - ② 統計的に処理し、施設名や個人名等が特定できないように配慮します。
(郵送いただきました封筒は、消印を特定できないように裁断廃棄します。)
 - ③ 自由記述の内容も、個々の回答者が特定されないよう配慮し、データ化します。
 - ④ 調査の拒否や、調査項目の一部への回答拒否があっても、そのことで不利益が生ずることはありません。
 - ⑤ 調査結果は、報告書、または学会、誌上発表などで公表されます。
 - ⑥ 記載できない部分は、回答されなくてもかまいません。

なお、調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

<研究代表者>

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館15階
公益社団法人地域医療振興協会 地域医療安全推進センター長 石川雅彦
問い合わせ担当：齊藤 naomisai@jadecom.jp

医療機関の全職員に対応した効果的・効率的医療安全教育の研究
 (平成 26 年度厚生労働科学研究費補助金 地域医療基盤開発推進研究事業)
 医療安全教育、医療安全対策加算・患者サポート体制充実加算に関するアンケート調査票

※回答いただく際は、あてはまる番号を「○ (マル)」で囲んでください。また () 内に具体的な数値、用語などをご記入ください。() 内に数値を記入する設問で、該当なしは「0 (ゼロ)」を、わからない場合は「-」を記入してください。

※平成 26 年 8 月末時点の内容をご回答ください。

施設の開設者	1. 国立 2. 公立 3. 公的 4. 社会保険関係団体 5. 医療法人 6. 個人 7. 学校法人 8. その他						
病院の種別 (複数回答可)	1. 特定機能病院 2. 地域医療支援病院 3. がん診療連携拠点病院 4. その他 (具体的に)						
第三者評価の認定	1. 病院機能評価⇒Ver. () 2. IS9001 認証 3. その他 (具体的に)						
許可病床数 (医療法)	一般病床	療養病床	精神病床	結核病床	感染症病床	計	
	床	床	床	床	床	床	
職員数 (常勤換算)	医師・ 歯科医師	看護師 保健師 助産師	准看 護師	薬剤師	医療 技術職	事務職員他 (看護補助者 を含む)	計
	人	人	人	人	人	人	人

1. 職員を対象とした医療安全教育・研修の実施
1) 実施している ⇒年間の実施回数 ① 1 回 ② 2 回 ③ 3 回 ④ 4 回以上 (回) ⇒研修の平均参加率 約 () % ⇒1 回の所要時間 ① 45 分以内 ② 1 時間 ③ 1 時間 30 分 ④ その他 (時間)
2) 実施していない
2. 全職員には、常勤職員以外に下記の職員などが含まれていますか？ (複数回答可) 1) 非常勤職員 2) 派遣職員 3) 外部委託職員 4) その他 ()
3. 医療安全研修に、施設の管理者・病院長・副院長・看護部長・事務部長などのトップマネジメントは参加しますか？ 1) 常に参加する (参加可能な日に計画する) 2) 参加できないこともある 3) 参加しない
4. 医療安全研修企画・運営の責任者はどなたですか？ (複数回答可) 1) 医療安全管理者 2) 医療安全教育担当者 3) 教育担当者 4) 部署リスクマネジャー 5) 医療対話推進者 6) その他 ()
5. 医療安全研修の講師はどうされていますか？ (複数回答可) 1) 院外講師 2) 院内講師 ⇒ (職種・職位 :) (職種・職位 :) (職種・職位 :)

13. 加算の施設基準に示されている「カンファレンス」の実施回数は、以下のどれですか？					
1) 0回 2) 月1回程度 3) 月2回程度 4) 月3回程度					
5) 週1回程度 6) 週2回程度 7) 週3回程度					
8) その他 ()					
14. 医療安全管理者配置の効果について	大変 そう 思う	少し そう 思う	どちら ともい えない	あまり そう思 わない	全くそ う思わ ない
1) 医療安全対策の責任体制の明確化					
2) 医療安全に関する情報の一元集約					
3) スムーズな各部門間の連携・調整（平時）					
4) スムーズな各部門間の連携・調整 （事故発生時）					
5) 患者等の相談への適切な対応					
6) インシデント・医療事故に対する職員全体の意識向上					
7) 看護職員以外からのインシデント・医療事故報告の実施					
8) 医療事故の原因分析の実施					
9) 職員、各部門からの相談への適切な対応					
10) インシデント・医療事故発生時の職員への精神的ケア等の実施					
11) 患者や家族からの医療安全に関する苦情の減少					
12) その他 ()					
15. 医療安全管理体制整備に関わる課題（自由記載）					
16. 患者サポート体制充実加算を申請していますか？					
	1) 申請している	職種 ()			
		職種 ()			
		職種 ()			
	医療対話推進者の任期はありますか？				
① ある ⇒ () 年					
② ない					
2) 申請していない					

17. 医療対話推進者の業務の中で、最も困難（負担）と思われる業務は以下のどれですか？
 (複数回答可)

- 1) 患者・家族支援体制の構築
- 2) 患者・家族支援体制に関する職員への教育・研修の実施
- 3) 患者・家族への一次対応としての業務
- 4) 患者・家族からの相談事例の収集、分析、対策立案、フィードバック、評価
- 5) 医療事故や、医療事故を疑った患者・家族からの申し出に関して対応すること
- 6) 説明と対話の文化の醸成

18. 加算の施設基準に示されている「カンファレンス」の実施回数は、以下のどれですか？

- 1) 0回 2) 月1回程度 3) 月2回程度 4) 月3回程度
- 5) 週1回程度 6) 週2回程度 7) 週3回程度
- 8) その他 ()

19. 医療対話推進者配置の効果について

	大変そう思う	少しそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	全くそう思わない
--	--------	--------	-----------	-----------	----------

1) 患者・家族支援体制における責任の明確化					
2) 患者・家族相談支援に関する情報の一元集約					
3) スムーズな各部門間の連携・調整（平時）					
4) スムーズな各部門間の連携・調整 (相談等の発生時)					
5) 患者・家族からの相談への適切な対応					
6) 患者・家族との対話推進に関する職員全体の意識向上					
7) 患者・家族からの相談等に関する報告の実施					
8) 苦情・クレーム事例の原因分析の実施					
9) 職員、各部門からの相談への適切な対応					
10) 苦情・クレーム事例発生時の職員への精神的ケア等の実施					
11) 患者・家族からの苦情の減少					
12) その他 ()					

20. 患者・家族支援体制整備における課題 (自由記載)

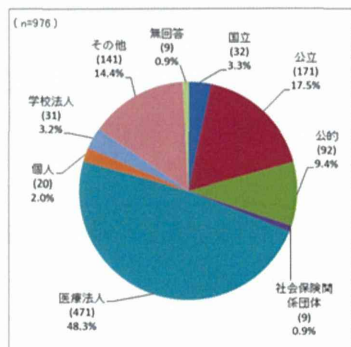
21. 「医療安全管理業務」と「患者・家族支援業務」の有機的連動は図られていますか？	十分できている	少しできている	どちらともいえない	あまりできていない	全くできていない

22. 貴施設には、警察OB職員を配置していますか？

- 1) 配置している 2) 配置していない

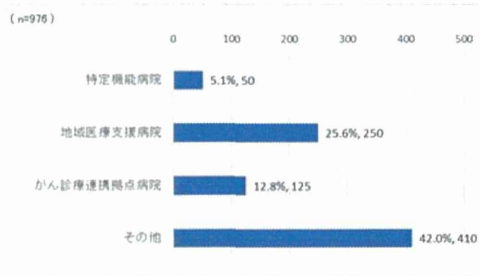
ご協力ありがとうございました。

施設の開設者



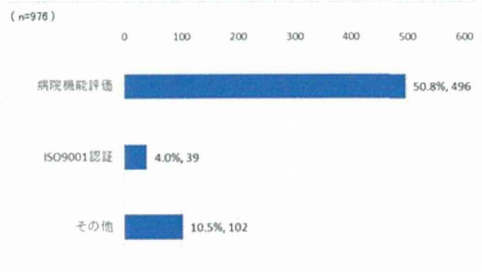
1

病院の種別 (複数回答)



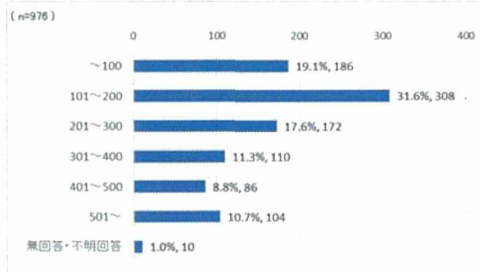
2

第三者評価の認定 (複数回答)



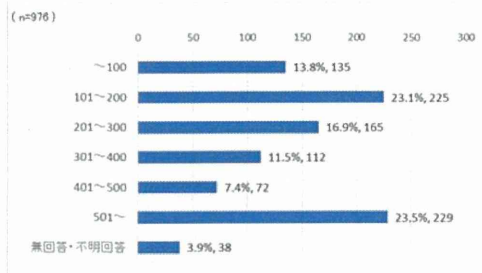
3

許可病床数 (合計)



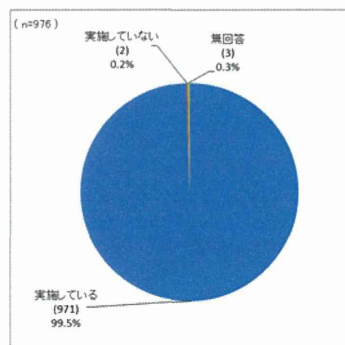
4

職員数 (常勤換算) (合計)



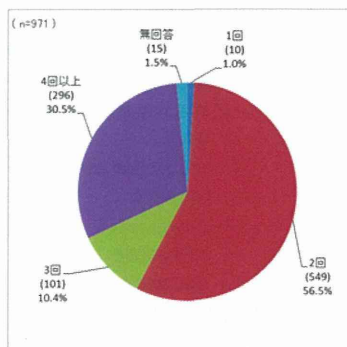
5

1. 職員を対象とした医療安全教育・研修の実施



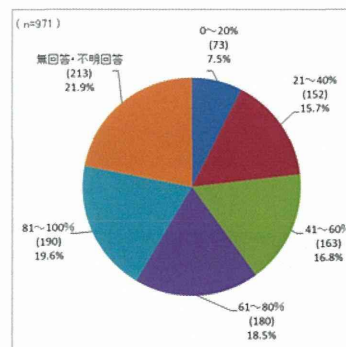
6

年間の実施回数



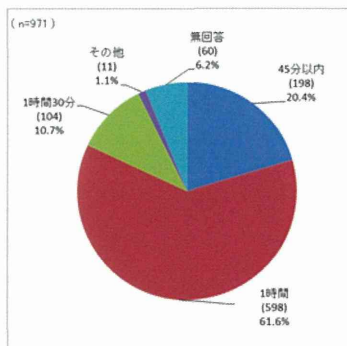
7

研修の平均参加率



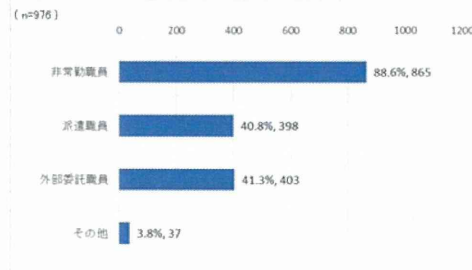
8

1回の所要時間



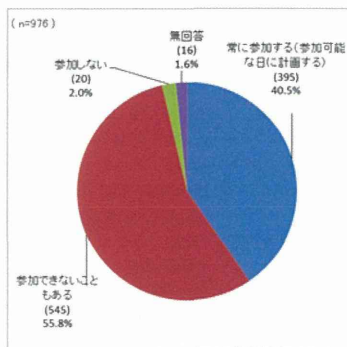
9

2. 全職員には、常勤職員以外に下記の職員などが含まれていますか？(複数回答)



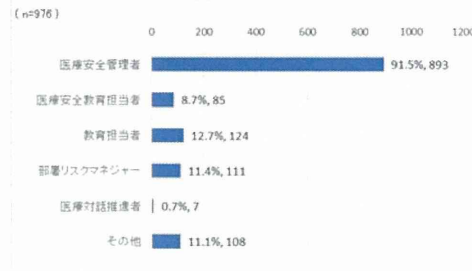
10

3. 医療安全研修に、施設の管理者・病院長・副院長・看護部長・事務部長などのトップマネジメントは参加しますか？



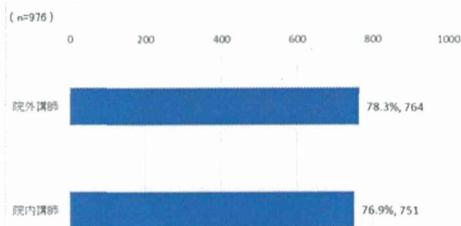
11

4. 医療安全研修企画・運営の責任者はどなたですか？(複数回答)



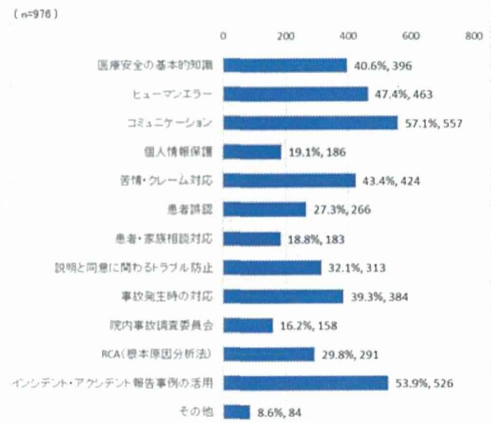
12

5. 医療安全研修の講師はどうされていますか？(複数回答)



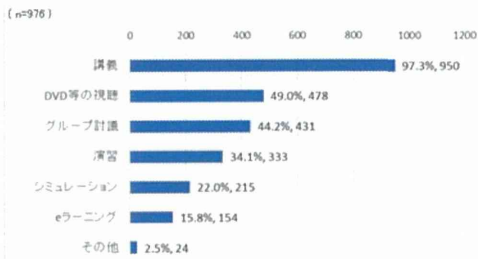
13

6. 今後、どのようなテーマの医療安全研修を実施したいですか？(複数回答)



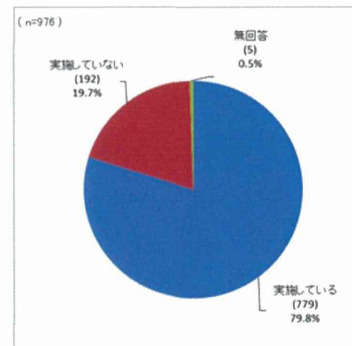
14

7. 現在、自施設において実施している教育方法は、以下のどれですか？(複数回答)



15

8. 現在、研修の評価を実施していますか？



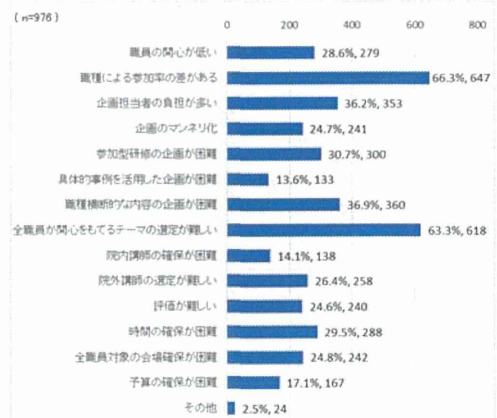
16

実施している評価方法(複数回答)



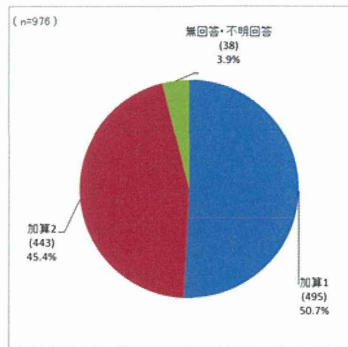
17

9. 全職員を対象とした医療安全教育・研修の実施における課題(複数回答)



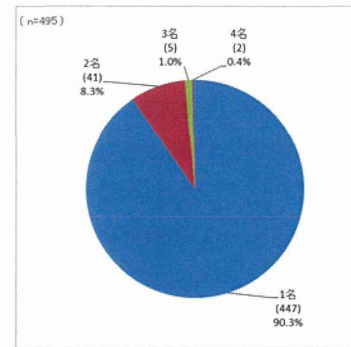
18

10. 申請されている医療安全対策加算はどちらですか？



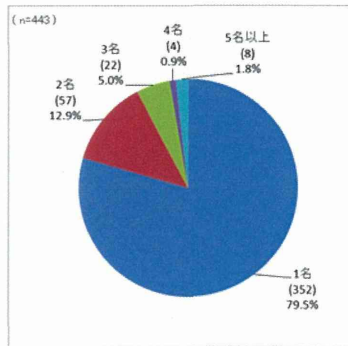
19

10.1)加算1 人数



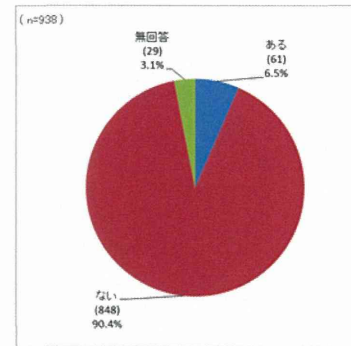
20

10.2)加算2 人数



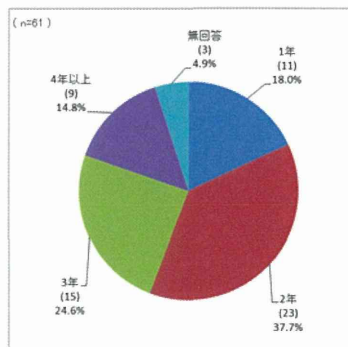
21

10.3) 医療安全管理者の任期はありますか？



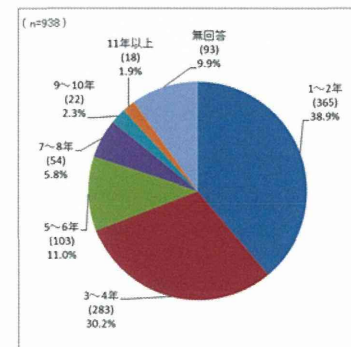
22

10.3)任期 年数



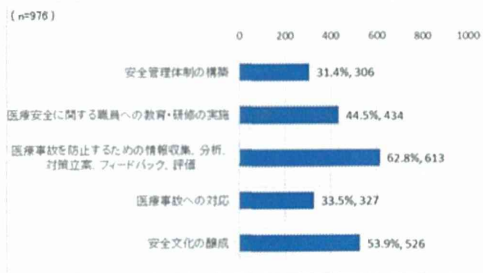
23

10.4)現在の医療安全管理者 年数



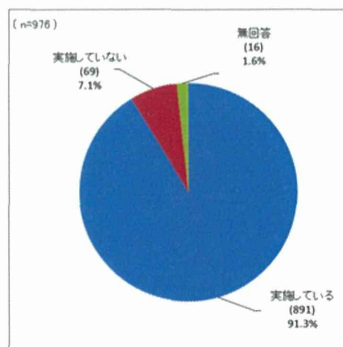
24

11. 医療安全管理者の業務の中で、最も困難(負担)と思われる業務は以下のどれですか？(複数回答)



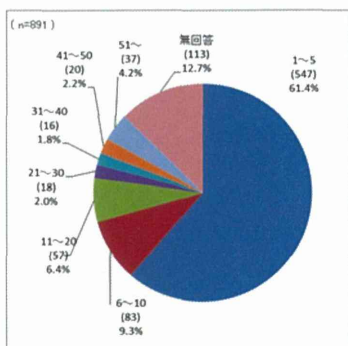
25

12. 報告されたインシデント・アクシデント事例の分析は実施していますか？



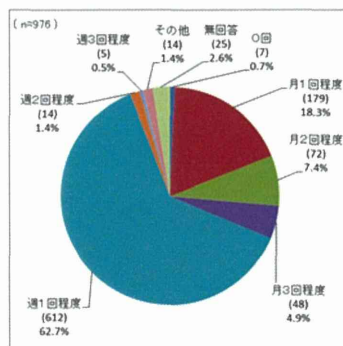
26

12. 事例数/月



27

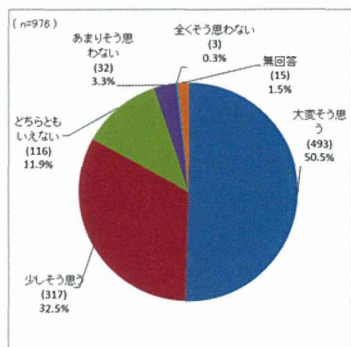
13. 加算の施設基準に示されている「カンファレンス」の実施回数は、以下のどれですか？



28

14. 医療安全管理者配置の効果について

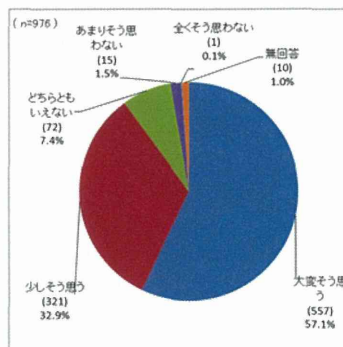
1) 医療安全対策の責任体制の明確化



29

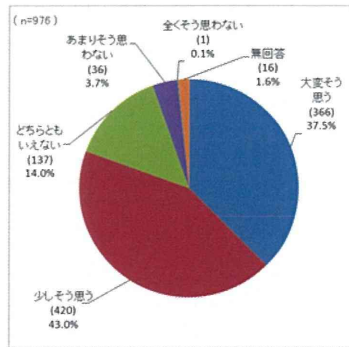
14. 医療安全管理者配置の効果について

2) 医療安全に関する情報の一元集約



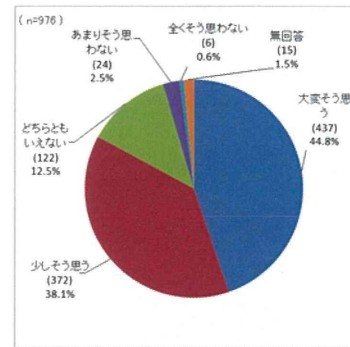
30

14. 医療安全管理者配置の効果について
3) スムーズな各部門間の連携・調整(平時)



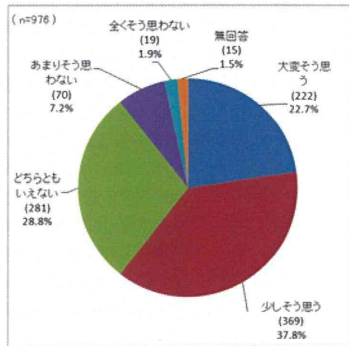
31

14. 医療安全管理者配置の効果について
4) スムーズな各部門間の連携・調整(事故発生時)



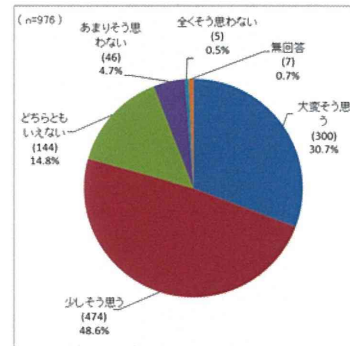
32

14. 医療安全管理者配置の効果について
5) 患者等の相談への適切な対応



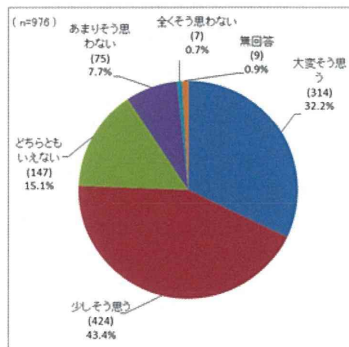
33

14. 医療安全管理者配置の効果について
6) インシデント・医療事故に対する職員全体の意識向上



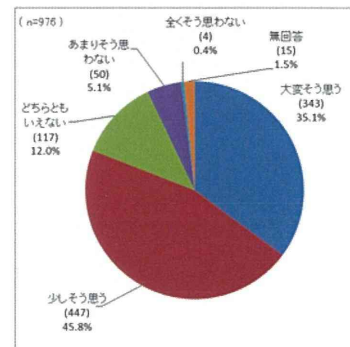
34

14. 医療安全管理者配置の効果について
7) 看護職員以外からのインシデント・医療事故報告の実施



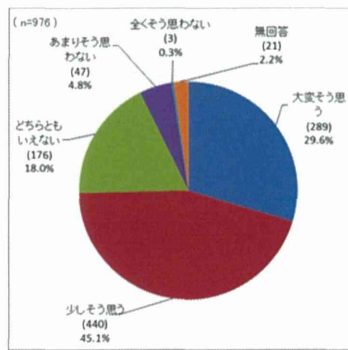
35

14. 医療安全管理者配置の効果について
8) 医療事故の原因分析の実施



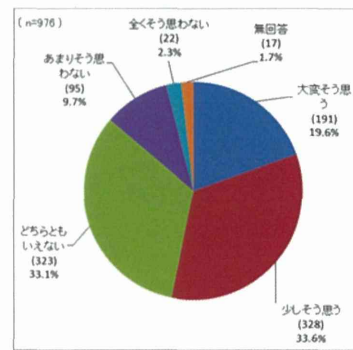
36

14. 医療安全管理者配置の効果について
9) 職員、各部門からの相談への適切な対応



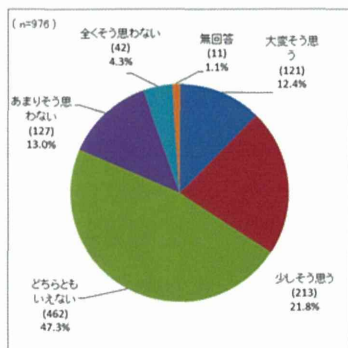
37

14. 医療安全管理者配置の効果について
10) インシデント・医療事故発生時の職員への精神的ケア等の実施



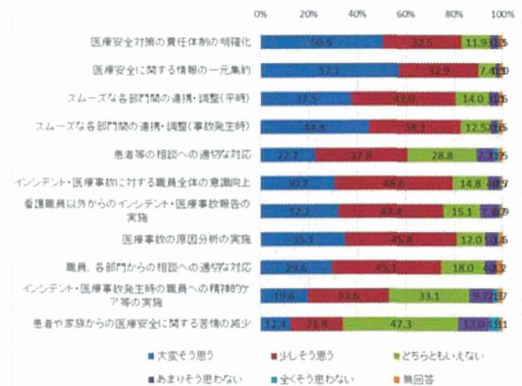
38

14. 医療安全管理者配置の効果について
11) 患者や家族からの医療安全に関する苦情の減少



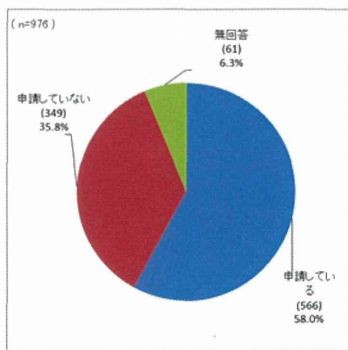
39

14. 医療安全管理者配置の効果について



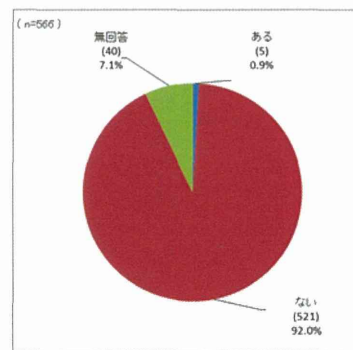
40

16. 患者サポート体制充実加算を申請していますか？



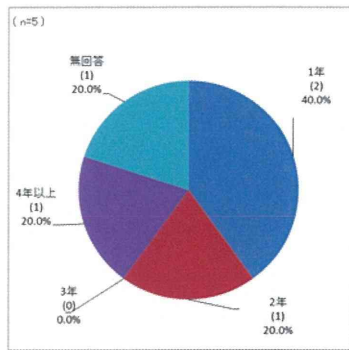
41

医療対話推進者の任期はありますか？



42

医療対話推進者の任期 年数



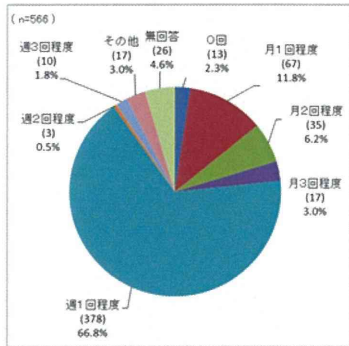
43

17. 医療対話推進者の業務の中で、最も困難(負担)と思われる業務は以下のどれですか？(複数回答可)



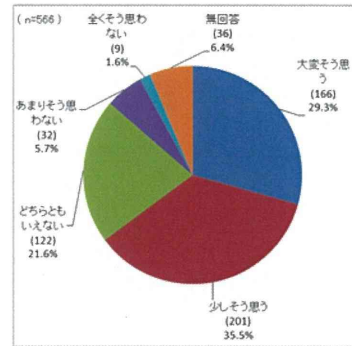
44

18. 加算の施設基準に示されている「カンファレンス」の実施回数は、以下のどれですか？



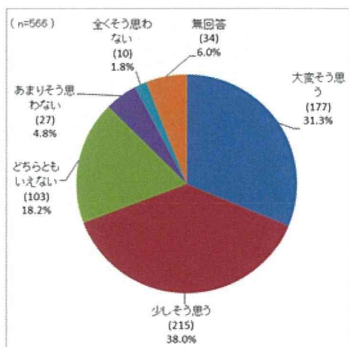
45

19. 医療対話推進者配置の効果について
1) 患者・家族支援体制における責任の明確化



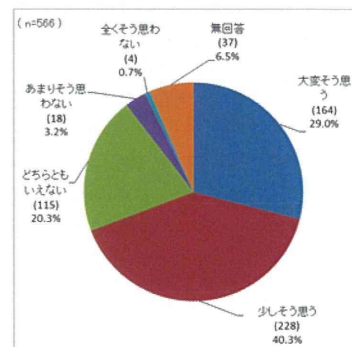
46

19. 医療対話推進者配置の効果について
2) 患者・家族相談支援に関する情報の一元集約



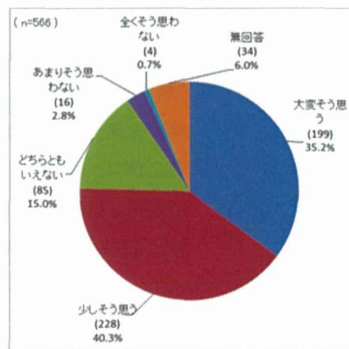
47

19. 医療対話推進者配置の効果について
3) スムーズな各部門間の連携・調整(平時)



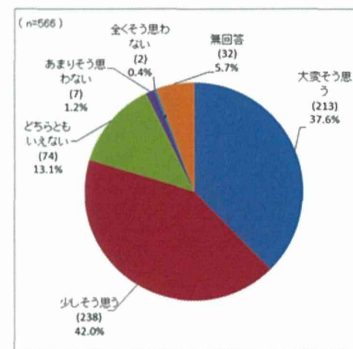
48

19. 医療対話推進者配置の効果について
4)スムーズな各部門間の連携・調整(相談等の発生時)



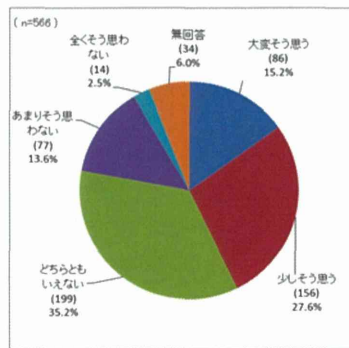
49

19. 医療対話推進者配置の効果について
5)患者・家族からの相談への適切な対応



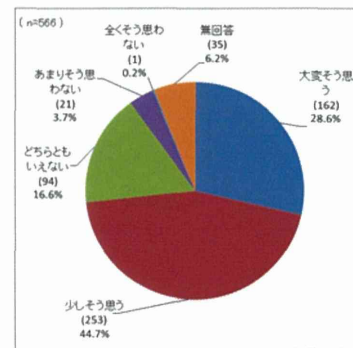
50

19. 医療対話推進者配置の効果について
6)患者・家族との対話推進に関する職員全体の意識向上



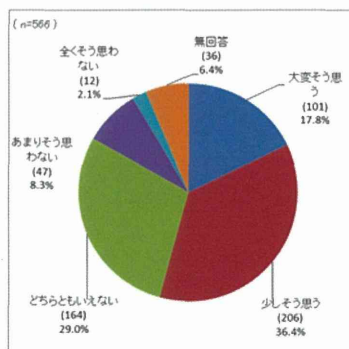
51

19. 医療対話推進者配置の効果について
7)患者・家族からの相談等に関する報告の実施



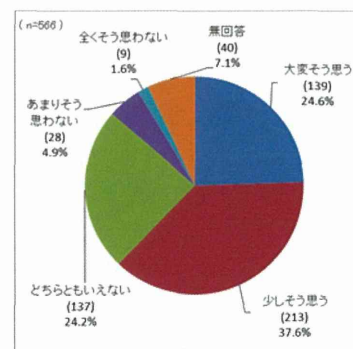
52

19. 医療対話推進者配置の効果について
8)苦情・クレーム事例の原因分析の実施



53

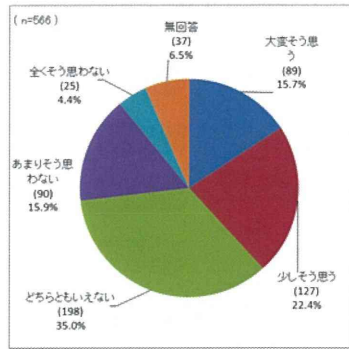
19. 医療対話推進者配置の効果について
9)職員、各部門からの相談への適切な対応



54

19. 医療対話推進者配置の効果について

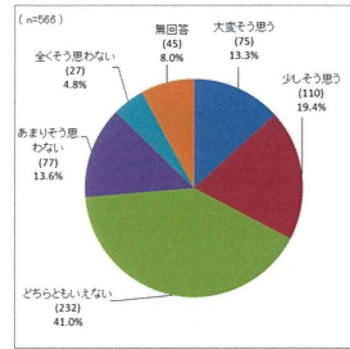
10) 苦情・クレーム事例発生時の職員への精神的ケア等の実施



55

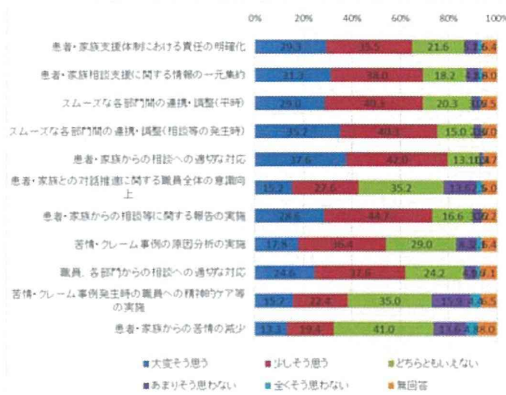
19. 医療対話推進者配置の効果について

11) 患者・家族からの苦情の減少



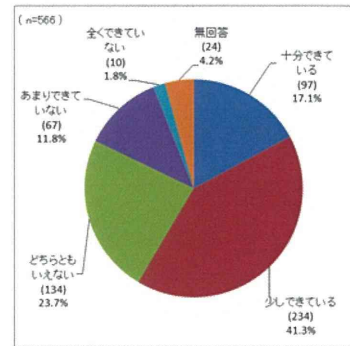
56

19. 医療対話推進者配置の効果について



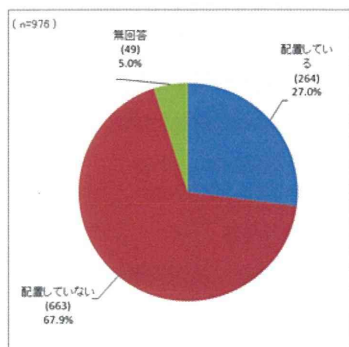
57

21. 「医療安全管理業務」と「患者・家族支援業務」の有機的連動は図られていますか？



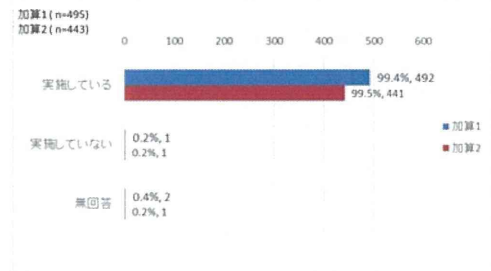
58

22. 貴施設には、警察OB職員を配置していますか？



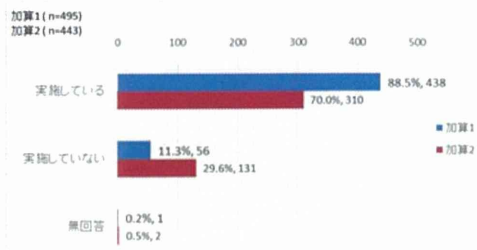
59

1. 職員を対象とした医療安全教育・研修の実施【加算1・2】



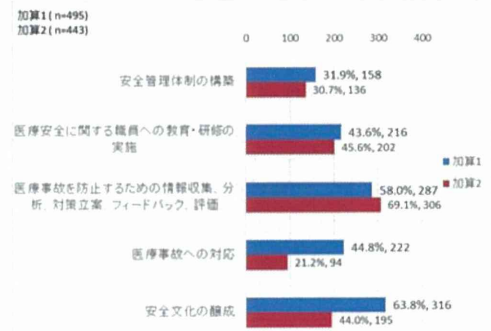
60

8. 現在、研修の評価を実施していますか？【加算1・2】



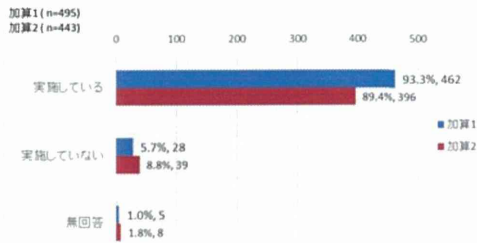
61

11. 医療安全管理者の業務の中で、最も困難(負担)と思われる業務は以下のどれですか？(複数回答)【加算1・2】



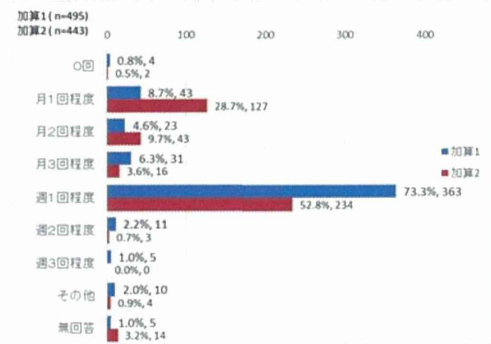
62

12. 報告されたインシデント・アクシデント事例の分析は実施していますか？【加算1・2】



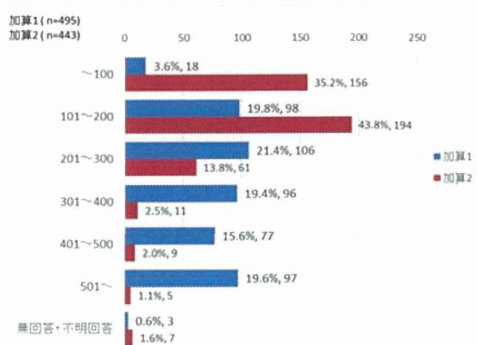
63

13. 加算の施設基準に示されている「カンファレンス」の実施回数は、以下のどれですか？【加算1・2】



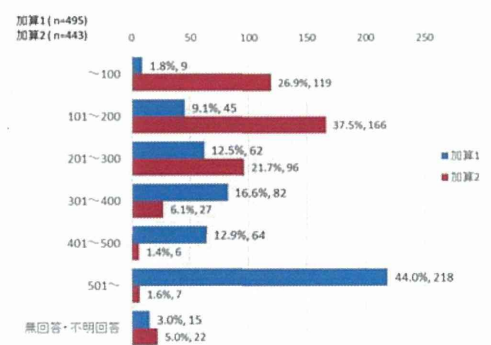
64

許可病床数(合計)【加算1・2】



65

職員数(常勤換算)(合計)【加算1・2】



66

Ⅱ. 研究中間報告会の報告

平成26年度厚生労働科学研究費補助金 地域医療基盤開発推進研究事業
「医療機関の全職員に対応した効果的・効率的医療安全教育の研究」
中間報告会の実施について

日時：平成27年2月14日（土）

13：20～15：40

会場：TKP ガーデンシティ永田町

プログラム：別紙

研究班からの出席者：

石川雅彦（地域医療振興協会）

越永守道（練馬光が丘病院）

斉藤奈緒美（地域医療振興協会）

中間報告会の開催の趣旨

全職員対応の医療安全教育の実施状況、及び実施主体の医療安全管理者や医療対話推進者の配置・課題に関する全国調査を実施し、ある程度の示唆を得たので、広く情報提供を行うこと、および調査結果で得られた、全職員を対象とした医療安全教育実施における課題を踏まえて、医療安全研修の教材を試作したため、参加者に体験いただき、教材の提供を実施するとともに、アンケート調査に協力いただき、今後の研究の参考にすることを趣旨とした。

参加対象は、医療機関の医療安全管理者、医療安全担当者、医療安全教育担当者、基礎教育の医療安全教育担当者など、インターネット等で開催を周知した。

実施内容

本年度に実施した研究のなかで、全国調査の結果のダイジェスト版を中心に発表した。研究結果の報告書は、公表され、国立保健医療科学院のホームページで閲覧可能なことをお知らせした。

研究目的、研究方法、アンケート調査票、および研究結果として、医療安全教育の実施、実施責任者、研修テーマ、教育方法、評価方法、全職員を対象とする医療安全教育・研修実施における課題、今後の展望等に関連する項目を中心に発表した（別紙）。

次に、「体験から学ぶ！効果的・効率的な医療安全教育」—具体的事例活用による多職種・参加型研修の可能性という内容で、全国調査の結果における全職員対象の医療安全研修企画の課題をふまえて、参加型研修、具体的な事例、職種横断的のキーワードを鑑みた研修企画例を3例提示し、参加者に実際にQ&Aに参加・体験してもらい、反応を確認した。報告会の終了時に、参加者に体験してもらった医療安全研修の試作教材（CD-ROM）を各施設に1つ、配布した（別紙）。教材の内容は、使用者が改変可能な「素材」と、「研修企画例」3例であり、教材の使用説明を同梱した。